

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	利用者が地域とつながりながら暮らし続けられる様、事業所全体が地域の一員として日常的に交流している。	地域住民の一員として、地域で必要とされる役割を担うことが出来る様に努力していく。	地域から孤立する事なく散歩や買い物に出掛け、積極的に挨拶や話を交わしたりする。	12ヶ月
2	13	代表者は管理者や職員一人一人のケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修をうける機会の確保や働きながらトレーニングしている事を勧めている。	研修の情報を収集し、職員の段階に応じた受講を促し、介護の資質を高める努力をする。	事業所内外で開催される研修になるべく多くの職員が受講出来る様に計画し、受講後は内容を報告する。	12ヶ月
3	48	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように一人一人の生活歴や力を生かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換の支援をしている。	日々の暮らしが楽しみや張り合いのある物になる様、又、自分らしく暮らすことが出来る様、一人一人を把握し、支援していく。	得意分野をさがして、その人の力を発揮してもらえる様働きかけ、張り合いや喜びに結びつける事が出来るよう支援して行く。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。